

令和7年度 国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「論理国語」 (数研出版)						
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 (いっずな書店) ・現代文解法のテクニック 2 (啓隆社) ・評論速読トレーニング 1500 (数研出版) ・プレミアムカラー国語便覧 (数研出版) 						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・さまざまな題材の論理的な文章や実用的な文章を読み、多面的・多角的な視点を得て自分の考えをまとめてみましょう。
- ・授業では「読むこと」だけでなく、「書くこと」も行います。文章を書く際には、読み手を意識するようにしてください。
- ・意味のわからない言葉は自分で調べて、語彙力を付けましょう。
- ・普段から新聞やニュースを見て、社会的な話題についての情報を得るようにしてください。
- ・漢字のテストを定期的に行います。

2 学習の到達目標

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
- (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付ける。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	・「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	・言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとする態度を身に付ける。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	<p>・「人はなぜ学ばなければならないか」という問いに対する筆者の考えを根拠とともに読み取る。</p> <p>・文章中の例示の内容を踏まえ、自分の経験を具体例とともに述べる。</p>	<p>a: 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>b[読]: 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。</p> <p>c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 学問の発見				
	<p>・文章中の抽象的な表現の内容を踏まえ、筆者の「芸術」についての考え方に対する自分の考えを述べる。</p> <p>・逆説的な表現の内容を理解する。</p>	<p>a: 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]: 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</p> <p>c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 手の変幻				
	<p>・現代日本社会における「中間社会」の現状と課題を読み取る。</p> <p>・哲学的な意味を持つ語句について、その内容を理解する。</p>	<p>a: 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]: 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</p> <p>c: 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 「内的成長」社会へ				
二学期	<p>・言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。</p> <p>・筆者の主張を踏まえ、事物を抽象的にとらえることの利点が見える具体的な事例を日常生活の中から考える。</p>	<p>a: 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]: 設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>c: 文章の内容に適した具体例を粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 「具体」から「抽象」へ				
	<p>・言葉の性質についての筆者の考えを読み取る。</p> <p>・外国の言葉や表現を選び、それが表す概念とともに紹介する。</p>	<p>a: 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]: 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</p> <p>c: 評論文と対談の文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って内容を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 国境を越える言葉				
二学期	<p>・環境問題についての筆者の考えを読み取る。</p> <p>・「未来世代への責任」という題で自分の考えを書く。</p>	<p>a: 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>b[書]: 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。</p> <p>c: 「未来世代への責任」の意味を積極的に読み解いたうえで、学習課題に沿って自分の意見を具体的に述べようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	[教材] 未来世代への責任				

	<p>・筆者が考える「問題の本質」の内容を論拠とともに読み取る。</p> <p>・「知識循環型社会」の実現のために必要なプロセスと実現に向けての課題について説明する。</p>	<p>a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。</p> <p>c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	<p>[教材]</p> <p>〈近代〉の入口と出口の間</p>				
	<p>・科学・技術の歴史を読み取り、『道具』としての意味合いを持った科学の内容を的確にとらえる。</p> <p>・科学と社会との関わり方について自分の考えを深める。</p>	<p>a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>b[読]:文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。</p> <p>c:筆者の意見に基づいて実社会における事象を積極的に考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	<p>・文章中の例示の内容を踏まえ、日常生活で見られる類似の例を述べる。</p>	<p>a:言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。</p> <p>b[読]:文章の種類を踏まえて資料との関係を把握し内容や構成を的確に捉えている。</p> <p>c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	<p>[教材]</p> <p>白紙</p>				
三 学 期	<p>・「メディア」と「スポーツ」の関係から活動の総体としての「社会」を導くという文章展開をとらえる。</p>	<p>a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。</p> <p>b[読]:文章の種類を踏まえて資料との関係を把握し内容や構成を的確に捉えている。</p> <p>c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	<p>[教材]</p> <p>消費されるスポーツ</p>				
	<p>・筆者が言葉の使い方について「論理的」「非論理的」と表現する内容を理解する。</p> <p>・筆者が提示する問題点を踏まえつつ、具体例とともに自分の意見を論述する。</p>	<p>a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。</p> <p>b[書]:個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。</p> <p>c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。</p>	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	<p>[教材]</p> <p>日本語は非論理的か</p>				

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準b[]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … (25) 時間
- ・読むこと … (45) 時間